

平成29年度要覧別冊

平成28年熊本地震に係る県立図書館の 被災及び復旧の取組状況

<目 次>

1	被災状況	1
2	休館・復旧等の措置	6
3	他県からの支援	9
4	市町村支援	10
5	関連資料の収集	11
6	復旧及び開館スケジュール	12
7	平成28年熊本地震による建物等補修復旧工事費内訳書	13
8	県内公共図書館の被災状況	14

平成28年熊本地震に係る県立図書館の被災及び復旧の取組状況

1 被災状況

(1) 前震（平成28年4月14日（木）午後9時26分発生）

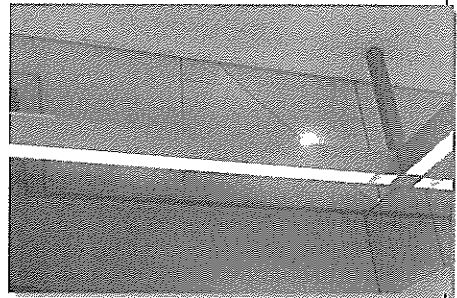
資料の落下は5割以下。

上階層になるにつれ本の落下の割合が多かったが、4月15日（金）は臨時休館し、職員総動員で片付け作業にあたった。

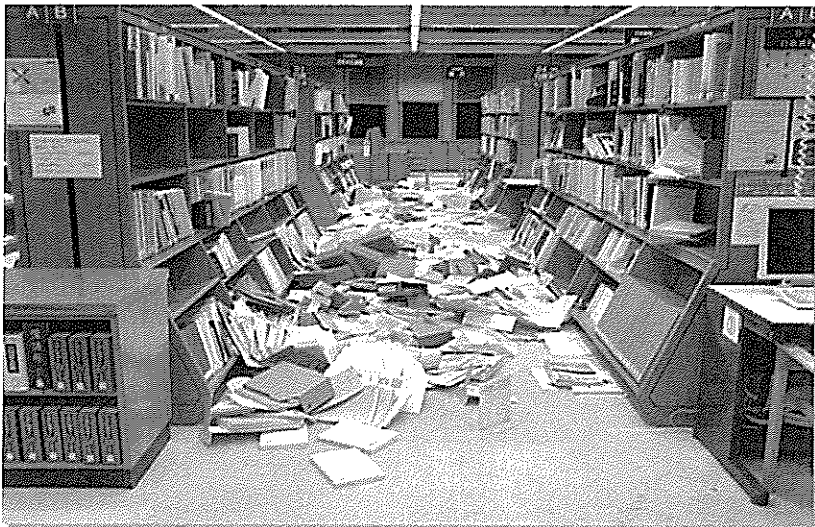
場所	書架	その他
1階子ども室	若干の本の落下あり	
2階閲覧室（閉架書庫を含む）	ところどころ本の落下あり	防煙垂壁ガラス破損
3階閲覧室（閉架書庫を含む）	本の落下甚大	
事務室（1階・2階）		棚たおれ等あり



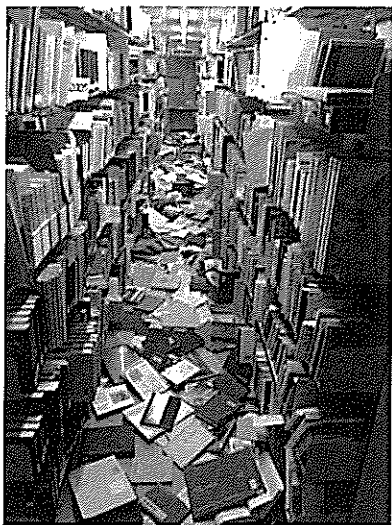
2階閲覧室（防煙ガラス破損）



2階閲覧室（防煙ガラス破損）



3階閲覧室



3階貴重書庫



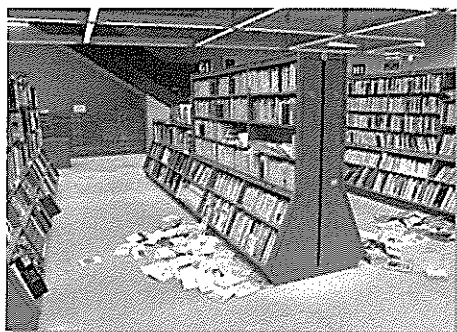
4階貴重書庫



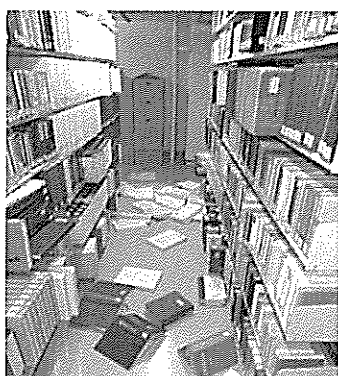
4階貴重書庫



事務室・その他



2階閲覧室



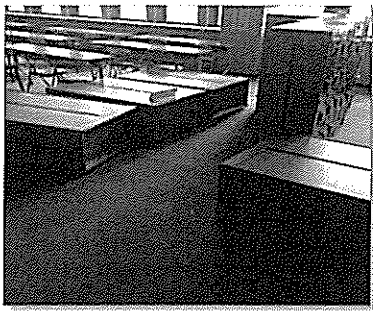
2階閉架書庫

(2) 本震（平成 28 年 4 月 16 日（土）午前 1 時 25 分発生）

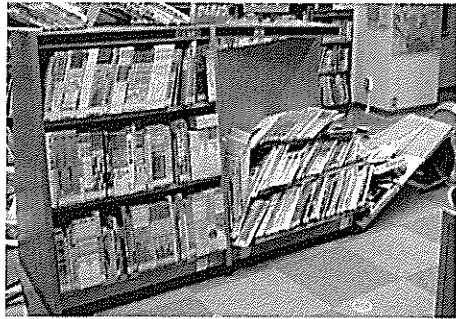
- ・ 所蔵資料の 7 割が落下。
- ・ 書架の上段（下 1、2 列目以上）に配架されていた資料は、ほぼ落下。
（特に閉架書庫）
- ・ 固定されている新聞棚やパソコン等も倒れ、電気設備も落下し、倒れていない棚もいたる個所でズレ等が生じていた。
- ・ 2 階閉架木製書架が移動。木製書架及び BM 書庫内書架には破損もあり。部材自体の交換等の必要はなかったため、職員で修理。
- ・ 2 階ラウンジ（学習スペース）のコインロッカーが倒壊。
- ・ 閉架書庫鋼製棚の一部が傾き、集密書庫の開閉式棚は、はめ込み式棚板ごと落下し、歪みにより、開閉不能となる個所が発生した。
- ・ 3 階、4 階の貴重書庫は、落下被害は見られたものの、2 階、3 階閉架書庫に比べると被害は少なく、古文書等資料自体への大きな影響はなかった。
- ・ 3 階閉架書庫のマイクロフィルムキャビネットが移動。6 台のうち 1 台が故障した。
- ・ 2 階・3 階閉架書庫内照明及び第 2 閲覧室照明が断線等により点灯不可の箇所が多数。
- ・ 情報支援課内及び受入室及び通路等に設置していた鋼製書架、保管庫倒れ、空調吹き出し口部品及び天井設置のスピーカー等の落下（ずれ）等多数。

（施設の被害状況）

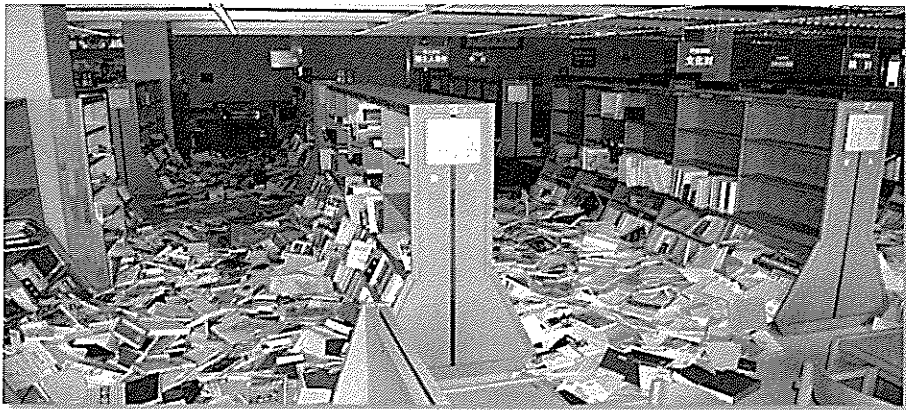
区分	階数	被害状況	備考
閲覧室内のガラス破損	2 階	閲覧室 防煙垂壁ガラス破損（大型 3 枚、中型 1 枚、小型 2 枚）	工事期間 11/8～ 3/13
	3 階	閲覧室 防煙垂壁ガラス破損（中型 1 枚）	
閲覧室等の照明の破損等	2 階	照明天井連結部分破損（多数）	工事期間 11/8～ 3/13
	3 階	閲覧室照明破損（8 か所） 照明天井連結部分破損（多数）	
閉架書庫の自立式書架のゆがみ	中 2 階 中 3 階	閉架書庫の自立式ゆがみ	工事期間 12/3～12
コインロッカー破損	2 階	コインロッカー破損（4 個）	修理不能のため買換え
閲覧室の書架破損	1 階	子ども図書室の書架破損（1 台）	修理不能
トイレ	1 階～3 階	壁タイル破損	工事期間 2/3～3/29
空調	4 階	機械室排煙道接続部破損	工事期間 2/6～3/17
井水	屋外	散水栓用管水漏れ	修理保留中
文学・歴史館 ガラス破損、展示 ケース破損	1 階	北側横ガラスの亀裂破損 展示ケース修復	工事期間 12/5～3/17



2階学習スペース横 コインロッカー



1階子ども図書室



3階閲覧室



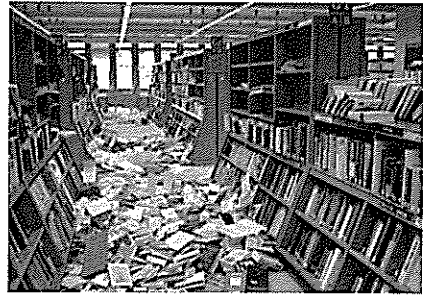
1階子ども図書室



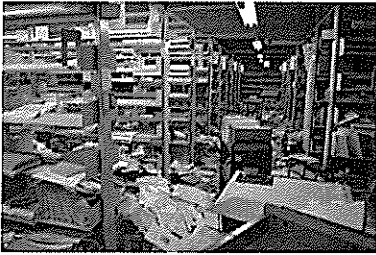
1階閉架書庫



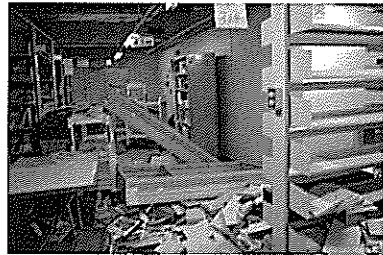
2階閉架書庫



2階閲覧室



3階閉架書庫



3階閉架書庫



4階貸重書庫



事務室・その他

2 休館・復旧等の措置

(1) 休館

平成 28 年 4 月 15 日～5 月 31 日

(2) 開館

被害の少なかった 1 階の復旧を優先し、6 月 1 日から子ども図書室資料貸出及び一般書（新刊のみ）貸出、新聞閲覧（当日分）を 1 階の視聴覚コーナー・ロビーで開始するとともに、市町村支援（配本・子ども文庫）、県内図書館に対する相互貸借も開始した。

業務端末（2 台）を視聴覚受付カウンターに配置し、8 月からは、利用者端末（WEB 検索性 2 台）、複写機（モノクロ 1 台）を追加配置。

12 月に閉架書庫の復旧工事が完了したため、平成 29 年 1 月から提供するサービスを拡大した。

（レファレンス、相互貸借、文献複写、出納による 2 階・3 階資料の提供等の再開）

なお、部分開館時の開館時間は午前 9 時 30 分から午後 5 時 15 分まで。

(3) 復旧作業等

4 月 15 日～	復旧作業開始
6 月中旬	復旧作業（資料を元に戻す作業）完了
6 月～7 月	資料の修理及び書架整理
7 月～8 月	古文書の破損等状態調査を実施
8 月 17 日	震災関連資料の収集について、県関係機関、市町村等へ協力依頼
9 月～12 月	書架整理及び配架見直し

※ 関連業務

- ・ 国立国会図書館（NDL）サーチでの本館資料の相互貸借情報（不可）の登録依頼
- ・ 本館システムからの利用者（延滞）への督促メールの一時送信停止及び再開後の例文修正（お見舞い文を追加）
- ・ メールやHPからの送信フォームを使用したレファレンス受付を停止
- ・ 個人・団体からの持込みによる図書寄贈の受付を一時停止

【復旧作業等の内容】

- ① 地震により移動した書架（開架）の再配置
- ② 落下した資料を横積みにし、その後書架への再配架（4 月中旬～6 月中旬）
 - ※ 資料の受入れは通常どおり行うこととしたため、資料の配架作業は情報支援課のカウンター担当職員を中心に実施。
- ③ 防煙垂壁（ガラス）の破損箇所付近の書架及び資料のガラス破片除去
- ④ 資料の修理
 - ※ 修理資料件数：約 3,000 冊
- ⑤ 書架整理及び保護措置
 - 2 階（一部）・3 階閲覧室書架及び閉架書庫書架（2 階・2 M、3 階・3 M、4 階集密）には、落下を防止するために滑り止めシートや P P バ

ンド、ビニールテープ（平テープ）を活用。

⑥ 古文書の破損状況の調査

古文書については、文書箱入りや横置きのは比較的被害が少なく、貴重資料は板帙を使用していたため、資料への大きな被害を防ぐことができた。

7月から8月にかけて、古文書の全点点検を行った結果、点検総数の16%が資料を閲覧に供することが難しいことが判明した。

(平成28年9月26日現在)

形態	総点検数	点検結果	
		A	B
古文書	40,267点	2,882点	3,437点

A 破損甚大・・・状態が悪く、閲覧に供することができない資料。傷みがひどく、職員の取り扱いも難しい。専門業者による修復が必要で、高額の費用がかかるもの。

B 破損あり・・・Aほどではないが、閲覧に供することは出来ない。職員が丁寧に扱えば、内容を確認することは出来る。専門業者による修復が必要。

(4) 中止または縮小（変更含）した事業

- ・第55回熊本県童話発表大会県大会を中止。実施可能な地方大会のみ実施。
- ・肥後っ子いきいき読書環境づくり事業・導者養成講座2回実施の予定を1回実施。
- ・子ども読書週間のイベント（「特別おはなし会&ワークショップ（図書館バッグ作り）」「なが〜く愛されている絵本展」の中止
- ・定例おはなし会については、水曜おはなしの時間を6回、土曜おはなし会を3回中止（中止期間：4月15日～5月31日）
- ・教育センター課題別研修Ⅰ「学校図書館事務職員実践研修」(6月6日(月))を中止。
- ・インターンシップ、ナイスライ等の受入れ中止。
- ・毎年実施している「たのしい絵本展」のテーマを変更し、「守りたい、ゆたかなくらし」のテーマで実施（11月19日～30日）。震災やそれを乗り越えることを主旨とした絵本・児童書80冊を展示。終了後は県内公共図書館や学校図書館へ展示パネルも含めて巡回貸出を実施。
- ・例年開催していた「本活フェア」については、地震の影響や収容能力等の観点から、リサイクル本の収集や管理が困難な状況となったため、リサイクル本の収集は行わず、規模を縮小して図書館1階ロビー（一角）にて実施（計画期間：平成29年2月1日～2月27日）。好評につき、2月20日には保有していた5,710冊の本すべてを配布完了。

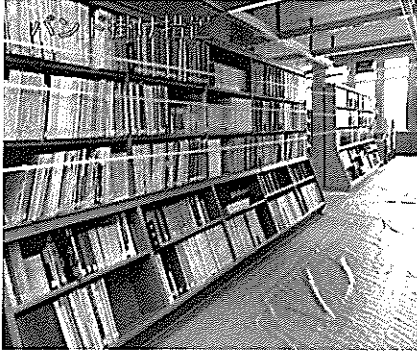
◇ 本館で実施予定の中止（変更含）。

- ・ビジネス支援起業・経営無料相談会（休止中）
- ・ビブリオトーク（熊本市立図書館との共催事業）
- ・「県立図書館 de がん相談」（県健康づくり推進課との共催）
- ・歳書点検

- ・図書館関係職員全体研修会の別会場での実施
- ・図書館活動振興協議会（図振協）理事会・総会の別会場での実施

(5) 対処策等

- ・雑誌等薄い資料は、並び替えに苦慮したため、ひとまとめに括って配架。
- ・今後の余震等に備え、書架の上段（1、2段目以上）には、PPバンド（不足分はビニール紐等）を棚ごとに張り、滑り止めシート「安全安心シート」も活用して、落下による被害の拡大防止に努める。
- ・書架の上部等、落下の危険性がある場所にはなるべく配架しない。



(6) 復旧工事

- ・閉架書庫書架工事に伴う資料の移動（中2階及び中3階閉架書庫の一部※12月完了）。
また、梱包後の資料の仮置き場が制限されたため（各室が照明改修工事の工事エリアとなるため）、3階大研修室、各閲覧室内、BM書庫等に分散して仮保管。工事完了後、業務の一部再開に向けて（2階・3階資料の出納による閲覧）、再配架を行った。
併せて、2階閲覧室及び2階・中2階閉架書庫については、ビニールテープ（平テープ）による落下防止措置を解除した。
- ・1月31日公立社会教育災害復旧費補助金事業の現地調査（現地査定：文部科学省、九州財務局）の対応

(7) 防災訓練

平成28年11月4日、午前10時から県下一斉の「熊本シェイクアウト訓練」を実施。

(8) 防災対策

平成28年1月6日、ヘルメットと懐中電灯を1階の仮閲覧室に配備。

(9) その他

① 分担保存雑誌について

「熊本地震からの復旧・復興プラン」の実施に伴う予算削減措置により、全館的に資料費の削減が必要となり、そのうち雑誌についても大幅に

(20誌程度) 購入を停止することになった。

そのような中、分担保存雑誌の購入費は、当館の雑誌購入費の約30%を占めていたため、それらに係る予算の確保・購入を継続させることが厳しい状況となり、「平成28年度九州各県立及び政令指定都市立図書館経営・サービス実務者会議」において、熊本県が担当する分担保存雑誌の移行について協議し、全加盟館より協力可能な旨了承を得て、当館が主体となり、調整を図ることになった。

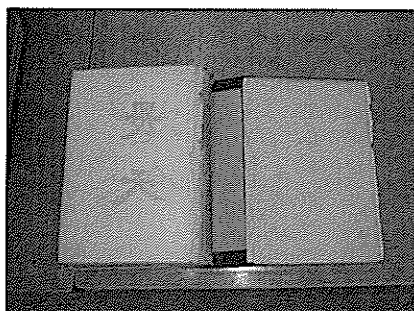
3 他県からの支援

(1) 国会図書館

平成28年7月27日から29日までの3日間、国立国会図書館から職員2名の派遣を受け、資料の修理について館内研修(実演指導)を実施した。

この研修期間中に修理した資料は84点。

なお、要修理資料のうち専門的技術(解体等)が必要とされる5冊については、修理を国会図書館へ依頼した。



◆ 修理依頼資料

	書名(漢字)	著者名	出版社	出版年	サイズ	破損状況
1	東亜 第4巻 昭和六年下半期	雑誌 製本)	東亜経済調査局			綴じの紐切れ、 綴じ直し
2	立春	日本山妙法寺/編	日本山妙法寺	1979	31 cm	無線綴じ、解体 が必要
3	硝煙弾雨丁丑感旧録	宇野 東風/編	丁丑感旧会	1927	23 cm	綴じの紐切れ、 綴じ直し
4	山崎博士の演説と文章	山崎博士古稀祝賀 会/編	山崎博士古稀祝 賀会	1941	22 cm	本の中心が割 れて、糸が切れ る危険有
5	レブラ 第1～3巻 (昭和5～7年)	大坂皮膚病研究所 /編	大坂皮膚病研究 所	1932	26 cm	綴じの紐切れ、 綴じ直し

(2) 他県の図書館からの支援の申し出 (職員派遣)

※ 他県の図書館職員の派遣の受入れなし。

理由：他県の図書館職員を受け入れることにより、その職員に対する宿泊や昼食等のお世話など、業務が増えるため

〈業務（レファレンス等）支援〉

- ・ 鳥取県立図書館（レファレンス支援、被災者支援情報のHPへの掲載）
- ・ 東京都立中央図書館（レファレンス支援）
- ・ 大阪府立中央図書館（レファレンス支援）
- ・ 岡山県立図書館（レファレンス支援）
- ・ 福岡県立図書館（被災者支援情報のHP掲載及び避難者への資料貸出）
- ・ 愛媛県立図書館（被災者支援情報のHPへの掲載）
- ・ 愛知県立図書館、小郡市立図書館他多数（避難者への資料貸出）
- ・ 京都府立図書館他多数（義援金募金箱の設置）
- ・ 三重県立図書館他多数（災害ボランティア募集等に関する情報提供）

(3) 物資の支援

① 国立国会図書館

修理道具

防護服パック（カビ対策用）、中性紙（簡易帙用）、クラフト紙、
ボンドのり、でんぷんのり、裁断用刃物、カッターマット、
和紙（修理用各種）、保存用綿テープ

② キハラ㈱

軍手、マスク、タオル、消毒液、安全安心シート、安全安心ライン
業務用消臭剤

③ ナカバヤシ㈱

段ボール

④ 日本通運（職員の知人）

PPバンド、ストッパー

⑤ 味の素㈱

書籍「復興ごはん」（本館及び県内すべての公共図書館等に寄贈）

(4) その他の支援

日本図書館協会災害対策委員会の要請を受け、学識経験者や図書館関係者の視察訪問及び助言等多数

4 市町村支援

- ・ 6月1日、貸出文庫の再開及び相互貸借（県内市町村のみ）を再開（再掲）
- ・ 県内公共図書館等巡回訪問による被害状況及び再開館状況の把握（25館）
- ・ 図書館関係職員等全体研修会でのワークショップを実施

開催日：平成28年12月5日

場 所：山鹿市鹿本市民センター

- テーマ:①「図書館の危機管理について～熊本地震による被災を踏まえて」
群馬県草津町立温泉図書館 中沢孝之氏
②大津町立図書館及び益城町立図書館の震災からの業務再開に向けた取り組みに関する事例報告

5 関連資料の収集

今回の地震について、永く後世に引き継ぐとともに、今後の防災教育や調査研究へ活用するため、次のとおり関連資料の収集を8月17日から着手した。

(1) 収集資料

平成28年熊本地震に関する行政機関・各種団体・個人による被災から復興までの記録及び関連資料。ただし、イベント等のポスターやチラシ、儀式での式辞・挨拶のことは、動画や写真等の電子データを除く。

<郷土・行政資料>

- ・冊子、活動記録集、調査報告書、手記、体験記録等を関連資料として、受入を行った。

<雑誌>

- ・購入及び寄贈雑誌のうち、「熊本地震」関連記事が掲載されているものは、典拠検索が可能となるよう内容細目に入力のうえ、受入を行った。

<新聞>

- ・熊本地震後に情報発信のため発行された新聞等は、自館製本等により、関連資料として受入を行った。
また、熊本日日新聞に掲載された関連記事は、スクラップ用として切り抜き、受入を行った。
- ・一定期間に「熊本地震」の記事が掲載された全国の新聞について、新聞協会会員各社あて寄贈を依頼し、収集した新聞は、業者委託による製本のうえ、受入を行った。

H29. 2. 17 現在

分類	収集(受入)点数
郷土資料	123点
行政資料	109点
雑誌・新聞	149点

6 復旧及び開館スケジュール

年 月	平成28年						平成29年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な復旧工事・修繕												
図書館開館状況等												

照明その他工事
(工期:H28.11.7~3.13)
閉架書庫復旧修繕業務
(工期:H28.10.24~12.28)
トイレタイル復旧修繕業務
(作業期間:H29.2.27~3.1)
煙道接続部修繕
(作業期間:H29.2.14)
ガラス外壁修繕
(作業期間:H29.2.8~2.13)
行灯ケース修繕
(作業期間:H28.12.5~H29.1.11)
子ども図書室を中心とした
1階部分開館
(児童書・新刊のみ貸出等)
H28.6.1~
くまもと文学・歴史館全面開館
H28.6.15~
熊本地震による休館
H28.4.14~5.31
サーバースペース内容拡大
(貸出図書のみ貸出)
サーバースペース
H29.1.6~
H29.3.29~
図書館全面開館(予定)

7 平成28年くまもと地震による建物等補修復旧工事費内訳書

区分	階数	被害内容	数量	単位	金額
閲覧室等の照明の破損等	3階	閲覧室照明破損(8箇所)照明天井連結部分破損(多数)	1	式	63,767,520
	3階	大研修室照明破損(1箇所)			
	2階	照明天井連結部分破損(多数)			
	2階	応接室照明破損(2箇所)			
	2階	会議室照明破損(4箇所)			
	3階	閲覧室 防災垂壁ガラス破損(中型1枚)			
	2階	閲覧室 防災中壁ガラス破損(大型3枚、中型1枚、小型2枚)			
閉架書架の書庫破損	中2階	閉架書架の自立式ゆがみ	1	式	2,808,000
	中3階	閉架書架の自立式ゆがみ			
子ども図書室		子ども室書架破損(組立式書架 傾斜腹式3段)	1	台	182,736
トイレのタイル破損	3階	利用者用女子トイレタイル亀裂(多数)	9.5	㎡	733,590
	3階	利用者用男子トイレタイル破損			
	2階	利用者用女子トイレタイル亀裂(多数)			
	2階	利用者用男子トイレタイル破損			
	1階	利用者用女子トイレタイル亀裂(多数)			
	1階	利用者用男子トイレタイル破損			
	1階	利用者用多機能トイレタイル破損			
空調関係	4階	機械室空調(排煙用)ダクト連結部分破損	1	式	216,000
	3階	空調吹き出しダクト破損			
	2階	空調吹き出しダクト破損			
	各所	空調吹き出しダクト破損			
閲覧室(2階、3階)	2・3階	ステンレス製ドアフロアヒンジ及びびフランス落とし破損	4	枚	91,800
	2階	コインロッカー破損	4	台	997,920
館外破損	1階	積石モルタル補修	1	式	64,800
文学・歴史館	1階	北側ガラス破損	1	式	303,069
		展示ケース(行燈ケース)破損	1	式	1,624,752
復旧にかかる準備物	各所	段ボール(無地 大)	1,600	枚	198,720
	3階	もんじょ箱	20	個	65,880
	3階	アーカイバルボード(830×1200)	20	枚	
工事費合計(消費税含む)					71,054,787

8 - 1 県内公共図書館の被災状況

平成29年7月15日現在

市町村名	図書館名	被害の有無	有の場合 (施設・設備)	有の場合 (資料)	休憩の有無	地震後の 全面閉館日
熊本市	市立図書館	有	・移動棚・書架の破損、歪み・書架番号表示板の落下 ・水道管破損による漏水・空調吹き出し口の落下	7割程度の資料が落下 破損状況は修理しながら調査中	有	H28. 4. 21
	城南図書館	有	・内外壁の剥落・天井の防炎垂壁の破損 ・書架の破損、歪み・端未破損	9割程度の資料が落下 破損状況は修理しながら調査中	有	H28. 5. 2
	植木図書館	不明 (資料)		7割程度の資料が落下 破損状況は修理しながら調査中	有	H28. 4. 19
	とみあい図書館	有	・電動棚制御盤破損・天井の一部崩落 ・冷却装置からの水漏れ ・ライト、空調等の吹き出し口部分落下	7割程度の資料が落下 破損状況は修理しながら調査中	有	H28. 5. 17
八代市	プラザ図書館	有	・書架から本の落下・配管等の破損による水漏れ ・カウントー案内板の破損・階段部分の一部崩落	9割程度の資料が落下 破損状況は修理しながら調査中	有	H28. 5. 6
	八代市立図書館	有	・2階、3階に亀裂 ・1階天井照明のフレームの歪み	4割程度の資料が落下	有	H28. 4. 28
	せんちよう分館	有	・本棚の転倒、破損	2割程度の資料が落下	有	H28. 4. 25
	かがみ分館	有	・本棚の転倒、破損 ・館内天井設置火災報知器の落下	3割程度の資料が落下	有	H28. 4. 25
人吉市	人吉市図書館	有(軽微)		・CD空ケース破損6枚	有	H29. 5. 9
荒尾市	市立図書館	無			無	—
水俣市	水俣市立図書館	無			有	H28. 4. 17
玉名市	市民図書館	無			有	H28. 4. 19
	岱明図書館	無			有	H28. 4. 26
	横島図書館	有	・外壁亀裂		有	H28. 4. 18

(※各図書館名称は、平成28年当時のものです。)

8-2 県内公共図書館の被災状況

平成29年7月15日現在

市町村名	図書館名	被害の有無	有の場合 (施設・設備)	有の場合 (資料)	休館の有無	地震後の 全面開館日
天草市	中央図書館	無			無	-
	牛深図書館	無			無	-
	河浦図書館	無			無	-
	柳所浦図書館	無			無	-
山鹿市	ひだまり図書館	無		落下はあり	無	-
	こもれび図書館	無		落下はあり	無	-
菊池市	泗水図書館	有	・天井の空調設置部分に隙間あり(修理済)	3~4割程度落下	有	H28.5.6
	中央公民館図書室	有	・壁にクラック(建物の安全性確認済)	10~20割程度落下	有	H28.4.28
	七城公民館図書室	有		教冊落下	有	H28.4.28
	旭志公民館図書室	有	・ガラス破損(応急対応済)・一部書架破損(応急対応済) ・壁にクラック・天井の空洞に隙間・プリンター不調	・8割以上落下 ・破損状況は10割程度(増見込)	有	H28.5.7
宇土市	市立図書館	有	・ガラス破損・書架崩壊及び倒壊 ・壁亀裂・鋼製書架が傾き、配架不能	8割程度の資料が落下。 破損状況は調査中	有	H28.11.12
上天草市	中央図書館	無			有	H28.4.28
	大矢野森記念図書館	無			有	H28.4.25
	姫戸図書館	無			有	H28.4.17
	龍ヶ岳図書館	無			有	H28.4.25
宇城市	中央図書館	有	造り付書架5か所、可動式書架破損	5割程度の資料落下	有	H29.7.7
	三角図書館	無			有	H28.4.20
	小川図書館	有		確認中	有	H28.4.20
	豊野分館	有		確認中	有	H28.4.20
阿蘇市	阿蘇市立阿蘇図書館	有	・防炎ガラス破損・閉架書庫、移動書架破損	3割程度の資料が落下	有	H28.5.6
	阿蘇市立一の宮図書館	有	・木製書架が変形し、配架不能	2割程度の書架が落下	有	H28.5.6

(※各図書館名称は、平成28年当時のものです。)

8-3 県内公共図書館の被災状況

平成29年7月15日現在

市町村名	図書館名	被害の有無	有の場合 (施設・設備)	有の場合 (資料)	休憩の有無	地震後の 全面閉館日
合志市	西合志図書館	有	・ガラス破損(防煙区画ガラス)・空調設備脱落 ・閲覧室他照明器具脱落・書架破損・書架の傾き	資料の落下(約9万点) 数点の資料破損	有	H28.5.20
	ヴィーブル図書館	有	・天井配管の破損による水漏れ ・水漏れによる視聴覚機器破損 ・書架及び椅子の破損・畳の水濡れ ・カウランター上部インフォメーション照明機器 の天井部分破損・検察機器落下(異常はないもよう)	資料の落下(約7万点)水濡れによる除 籍4,909冊	有	未定
南阿町	泉ヶ丘市民センター図書館	有	・書架の破損	資料の落下(約9千点)	有	H28.7.12
	南阿町立図書館	無			無	—
長洲町	長洲町図書館	無			有	H28.4.18
大津町	おおづ図書館	有	・開架部分の書架破損・書架の電動棚が故障 ・ロビー天井破損・遊歩道陥没	95%程度の資料が落下。100冊程度破損。 貸出中の資料の紛失・汚損等については、調査中。	有	H28.8.30
菊陽町	菊陽町図書館	有	・照明器具のガラス1枚	100冊程度の資料落下	有	H28.4.21
御船町	御船町立図書館	無			有	H28.7.15
益城町	益城町図書館	有	・天井照明落下・視聴覚室壁一部破損 ・移動棚破損・不動・出入りロスロープ破損 ・視聴覚室放送設備破損・駐車場舗装割れ	9割の資料落下 破損状況は修理しながら調査中	有	H28.10.1
山都町	山都町立図書館 本館	有	・掛け時計落下破損・花瓶落下破損 ・額落下破損・内壁ひび割れ複数 ・旧館・新館の接続部分に隙間が生じる ・屋根葺き材の剥離・落下	2割程度の資料の落下	有	H28.10.1
	清和分館	有	・廊下一部天井垂れ下がり・内壁 部分的ひび割れ	2割程度の資料の落下	有	H28.4.18
	藤原分館	有	・内壁ひび割れ複数	2割程度の資料の落下	有	H28.4.18
水川町	水川町八火図書館	有	・パネルボードが倒れる。表面のガラスの破損は無し(150×100cm) ・閲覧室他照明器具カバナーの脱落	分類5の料理、手芸の図書などが落下。 破損汚濁無し	無	—

(※各図書館名称は、平成28年当時のものです。)